教育研究業績書

所属	職名	氏名	学位
現代文化学部	助教	光成 有香	博士(地球環境学)

I 教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概	要
(1)教育内容・方法の工夫(授業	評価等を含む)			
Google Classroomを活用した授業	業の実施	2021年9月~現在	Google Classroom上で授業の配布、確認テスト、オンラー生の意見や要望を次回授業	イン授業を実施している。学
アクティブラーニングを取り入れが	た授業の実施	2021年9月~現在	担当科目で毎回グループデ プレゼンテーションなど、アク 取り入れた授業を実施してい	ティブラーニングの要素を
ミニッツペーパーの配布とそれに対するフィードバックによる授業内容の定着促進		2021年9月~現在	毎授業後にミニッツペーパー施,感想・質問の受付を行っり、翌週の授業冒頭にフィー授業へのスムーズな導入を	ている。受講直後の振り返 ドバックや解説を行い、次の
(2)作成した教科書・教材・参考	書			
授業資料・ワークシート		2021年9月~現在	パワーポイントで作成した授 授業の前日までにGoogle C 促している。学生が理解した して身近な企業や商品を多く	assroomにて配布し,予習を すい内容となるよう,事例と
(3)教育方法・教育実践に関する	, 発表、講演等			
なし				
(4)その他教育活動上特記すべ	き事項			
なし				

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著 の別	発行または発表の 年月	発行所、発表雑誌 (及び巻、号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
なし					
(論文)					
特色ある酪農経営から 見た現行酪農制度の問 題点	単著	2018年10月	農業経営研究56(3)		pp.32-37
特色ある牛乳の潜在的 需要者層の抽出	共著	2019年10月	農業経営研究57(3)	<u>光成有香</u> ·吉野章	pp.71-76
日本チーズ工房立ち上 げの現状と課題	単著	2020年5月	畜産の研究74(5)		pp.391-398
国産バターの商品価値 競争力の評価:グラス フェッド属性を付加した 選択実験に基づいて	共著	2021年7月	農業情報研究30(2)	<u>光成有香</u> ·吉野章	pp.45-72
ニュージーランド酪農の 現状と経営環境分析	単著	2021年8月	畜産の研究75(8)		pp.639-648
information asymmetry on animal welfare- friendly consumption: Evidence from milk	共著	2022年1月	ECOLOGICAL ECONOMICS	Shinichi Kitano, <u>Yuka</u> <u>Mitsunari</u> , Akira Yoshino	-
Examining the potential of grazing dairy farming using a consumer segmentation	共著	2023年5月	Journal of Environmental Information ScienceScience 2022(2)	Shinichi Kitano, <u>Yuka</u> <u>Mitsunari</u>	pp.34-46

山地酪農経営の展開過 程および成立条件に関 する研究	単著	2023年12月	農業研究(36)		pp.293-318	
理想的な暮らし(Good Life)の主要素のMax-diff 分析	共著	2023年12月	環境情報科学学術研究論 文集 (37)	吉野章・ <u>光成有香</u>	pp.639-648	
(その他)						
【口頭発表等】						
特色ある酪農経営から 見た現行酪農制度の問 題点	単独	2017年9月	平成29年度日本農業経営 学会研究大会, 九州大学			
「特色ある牛乳」の潜在 的需要者層の抽出	共同	2018年9月	平成30年度日本農業経営学会研究大会, 筑波大学	<u>光成有香</u> ·吉野章		
日本チーズ工房立ち上 げの現状と課題	共同	2019年9月	令和元年度日本農業経営 学会研究大会, 東北大学	<u>光成有香</u> ·吉野章		
Innovation for Sustainable Dairy Management in Japan	単独	2019年9月	The 2nd Kyoto University-Universität Hamburg Symposium 2018, Kyoto University			
市場開放を想定した国 産乳製品に対する消費 者選好分析	共同	2020年8月	乳の学術連合(オンライン開催)	<u>光成有香</u> ·吉野章		
国産バターの商品価値 競争力の評価ー離散選 択実験に基づいてー	共同	2021年12月	ジャパン・ミルクコングレス (オンライン開催)	<u>光成有香</u> ·吉野章		
[MISC]						
特色ある酪農経営の展開の可能性-制度および消費者市場に注目して-	単著	2019年3月	京都大学大学院地球環境 学舎環境マーケティング 論分野	<u>光成有香</u> (吉野章監修)		
市場開放を想定した国 産乳製品に対する消費 者選好分析	共著	2021年4月	乳の学術連合(オンライン公開)	<u>光成有香</u> ·吉野章		
【競争的資金】						
市場開放を想定した国 産乳製品に対する消費 者選好分析	共同 (代表)	2019年4月~2020年 3月	2019年度「乳の社会文化」 学術研究	<u>光成有香</u> ·吉野章		
山地酪農経営の展開過 程および成立条件に関 する研究	単独	2022年4月~2023年 3月	令和4年度 公益財団法人 日本農業研究所 人文·社 会科学系若手研究者助成 事業			
学校給食牛乳に関する 領域横断的共同研究	共同 (分担)	2022年4月~2024年 3月	「乳の学術連合」2022年度 領域横断共同研究	木村順子・前田浩史・清 水池義治・柴英里・ <u>光成</u> <u>有香</u> ・野末みほ		
沖縄の海と農地と人を再 生するコーヒー作のサス テナビリティチェーン構 築に向けた研究	共同 (分担)	2023年11月~2024 年11月	公益財団法人住友財団 環境研究助成 一般研究	吉野章·北野慎一· <u>光成</u> <u>有香</u>		
環境意識調査における「どちらでもない」回答に 注目した分析手法の検討		2024年4月~2027年 3月	科学研究費助成事業 基盤(C)	吉野章· <u>光成有香</u>		
Ⅲ 学会等及び社会における主な活動						
2014年11月~2020年3月		国際農業者交流協会「海外農業研修プログラム」講習助手				
図18年4月~2020年3月 国際農業者交流協会「未来の畜産女子育成プロジェクト・ニュージーランド酪農研修」指導						
2022年6月~現在						